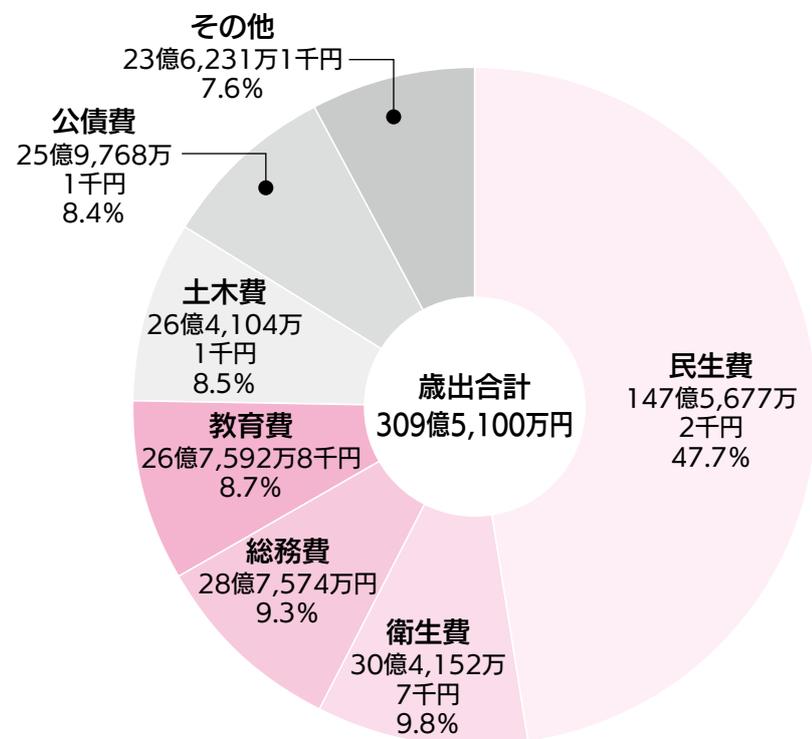


## 歳出の主な増減内容

※今年度実施する主な事業の内容については6～7ページに記載しています。

- **民生費** 10億3,655万1千円増 ▲  
 保育人材確保対策事業、子どもの発達支援事業、生活困窮者自立支援事業などによる増
- **総務費** 45億9,370万8千円減 ▼  
 筑紫野市庁舎建設事業が完了したことなどによる減
- **教育費** 2億89万4千円増 ▲  
 子どものための教育・保育給付事業(教育)、小中学校ICT環境整備事業などによる増
- **土木費** 3億3,236万8千円増 ▲  
 筑紫駅西口土地区画整理事業、市庁舎建設周辺整備事業などによる増



# 予 算

## 令和元年度

### 一般会計予算

### 309億5,100万円

令和元年度の予算は、市民の安全安心、幸せな暮らしづくりのため、第五次総合計画を推進する内容としています。

市民サービスに必要な予算を確保しつつ、経常経費の見直しを図った結果、対前年度比9.0%減の309億5千100万円を予算計上しています。

農林業の振興、防災・減災対策の推進、高齢者福祉の充実、地域コミュニティによるまちづくり、子育て支援の推進、学校教育の充実などさまざまな施策を行うこととしています。

● 問い合わせ先 財政課

### 用語解説

- **民生費**  
 子どもや高齢者、障がい者などの福祉の費用
- **衛生費**  
 健康診断や予防接種、ごみ処理などの費用
- **総務費**  
 行政の運営や戸籍、税金徴収などの費用
- **教育費**  
 教育や文化、スポーツなどの費用
- **土木費**  
 道路や公園などの補修や建設などの費用
- **公債費**  
 市の借金の返済などの費用
- **その他**  
 議会や農・商工業、消防などの費用

## とくべつかいけいよきん 特別会計予算

国民健康保険などの事業は、保険料などの特定の収入によって行うため、一般会計とは別に会計を設けています。

(単位:千円)

会計名	予算額
国民健康保険事業	9,642,464
住宅新築資金等貸付事業	4,304
奨学資金貸与事業	7,746
介護保険事業	6,549,834
後期高齢者医療事業	2,412,879
農業集落排水事業	227,597
二日市財産区	2,929
御笠財産区	37,960
平等寺山財産区	27,728
合計	18,913,441

## こうえいきぎょうかいけいよきん 公営企業会計予算

地方公営企業法の適用を受け、公営企業会計による独立採算制をとっています。

### ● 水道事業会計

(単位:千円、消費税等込)

区分	収益的収支	資本的収支	合計
収入	2,226,731	253,424	2,480,155
支出	1,994,042	773,484	2,767,526

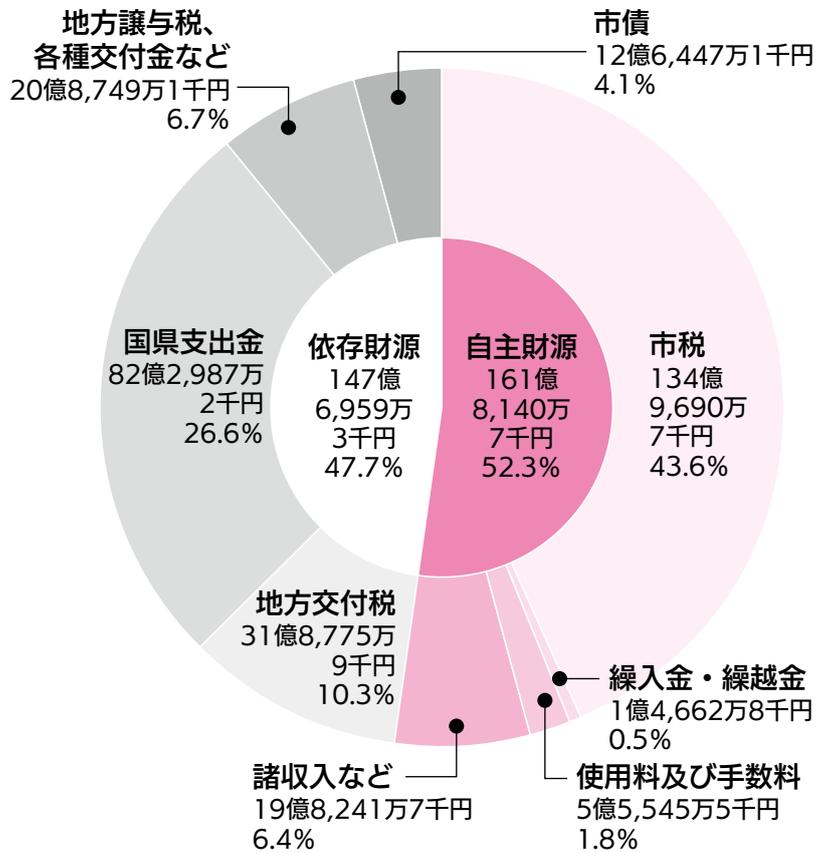
### ● 下水道事業会計

(単位:千円、消費税等込)

区分	収益的収支	資本的収支	合計
収入	2,341,955	664,337	3,006,292
支出	2,152,769	1,213,105	3,365,874

## 歳入の主な増減内容

- 市税 1億7,939万5千円増 ↗  
家屋の新築などによる固定資産税、都市計画税の増
- 繰入金 26億4,470万6千円減 ↘  
筑紫野市庁舎建設事業が完了したことなどによる減
- 国県支出金 6億3,233万7千円増 ↗  
保育人材確保対策事業、小中学校ICT環境整備事業の実施に伴う国庫補助金の増
- 市債 17億2,304万3千円減 ↘  
筑紫野市庁舎建設事業が完了したことなどによる減



- 自主財源  
市が自主的に調達できるお金
- 市税  
市民税や固定資産税など
- 繰入金・繰越金  
基金からの繰入金や前年度からの繰越金など
- 使用料及び手数料  
市営住宅などの家賃や公共施設の使用料など
- 諸収入など  
発掘調査受託事業収入や各種教室の受講料など
- 依存財源  
国や県からの交付金や銀行からの借入金
- 地方交付税  
全国どこでも必要最小限の行政サービスが受けられるよう、国が交付するお金
- 国県支出金  
特定の事業のために国や県が交付するお金
- 地方譲与税、各種交付金など  
国や県が徴収した税金の一部を市に分配するもの
- 市債  
大きな事業を行うための銀行などからの借入金